

営大通信

令和7年度
青森県営農大学校入校式

第55号
令和7年4月30日

発行

青森県営農大学校興農会
会長 小川 広徳
青森県営農大学校後援会
会長 蝦名 謙司
青森県上北郡七戸町字大沢48-8
TEL 0176-62-3111



校長挨拶



青森県営農大学校の植物たちが、春の日差しに包まれ芽吹き、花咲くこの季節、希望に満ちたスタートを切ることができる大変嬉しく思います。

令和7年度は、意欲と情熱に満ちた学生38名を新たに迎え、全体で70名を「地域農業を支える中核的担い手」と「農業を支える多様な人財」として養成するべく、教職員一同、学生の挑戦を支えるとともに、可能性を最大限に引き出せるよう全力でサポートいたします。

青森県の農業は、生産者の高齢化や労働人口の減少が進行している中にあり、ICTをはじめ最先端技術の導入により、従来の方法とは異なるアプローチが求められる場面も増えてきました。本校は創立46年目となり、これまでの知識と技術の指導実績に加え、新たな技術の習得も重視し、学生がスキルをしっかりと身につけられるよう、実践的な教育と最新技術を取り入れたカリキュラムを充実していきます。

学校生活では、時には困難な状況に直面することもあるでしょう。しかし、そうした経験は学生の皆さんを一層強くし、成長させる糧となります。失敗を恐れず、挑戦を続け、仲間を大切にし、行動することで、必ずや素晴らしい成果が得られることを信じています。

そして、保護者の皆様、地域の皆様へは深く感謝いたします。皆様の温かいご支援とご理解があつてこそ、学生たちは安心して学び、成長することができます。本年度も、ともに力を合わせて学生たちの未来を築いていきましょう。（青森県営農大学校長 松江利英）

新入生挨拶



畑作園芸課程1年の中嶋萌恵です。まずは、農業を志す道を応援してくれた人たちに感謝を伝えたいです。今はわからないことだらけですが、目標である“将来にも田畠を残していくこと”を叶えられるように勉学に励んでいます。また、先輩たちや同学年のみんなの顔と名前を早く覚えて、仲良くしていきたいです。楽しい先生方もたくさんいらっしゃるようで、これから授業が楽しみです。

これからもよろしくお願いします。

令和7年度入校式



新入生代表の中嶋萌恵さん



学生自治会長の葛西陽奈子さん

令和7年4月9日、令和7年度青森県営農大学校入校式が行われ、小谷青森県副知事をはじめ、来賓、保護者等が見守る中、畑作園芸課程21名、果樹課程15名、畜産課程2名、計38名の入校生がこの日を迎えるました。

松江校長は式辞の中で、「営農大学校の2年間は、長い人生においては、わずかな期間ですが、得た知識、技術、経験は、社会で大きく飛躍するための基盤となり、一生の宝物となります。自分の夢と目標に向かって、真剣に学び、挑戦し、実践を重ねてスキルを磨いてください。」と激励しました。

入校生を代表し、畑作課程1年の中嶋萌恵さんが、「それぞれの夢を叶えるためにひたむきに努力を続け、これから農業の未来に貢献する」と誓いの言葉を述べました。

また、在校生を代表して、学生自治会長である畑作園芸課程2年の葛西陽奈子さんが、「たくさん勉強したり遊んだりしながら、色々なことに積極的に挑戦し、自分の可能性を広げていってください。」と歓迎しました。

令和7年度、後援会長を務めさせていただきました蝦名謙司です。

今年度も青森県の農業を担う情熱と若さにあふれた38名の新入生を迎えることができ大変うれしく思います。

営農大学校は農業の勉強はもちろん、各種資格取得、部活動、校外行事も盛んな学校です。

後援会としても学生たちの活動を暖かく見守りながら、学校活動が円滑に進むよう応援していきたいと思いますので、皆様のご協力よろしくお願いします。

後援会長挨拶



興農会長を務めております小川広徳です。長いもので、平成14年度から20年以上も会長をしております。

興農会は、母校の発展に積極的に協力し、会員相互の連絡と親睦を図ることを目的とした、卒業生で構成される同窓会組織です。つまりはOB・OG会となります。主な活動としまして、学校生活に必要なものの支援など様々なことを行っております。

本年度は、農業の未来を担う新入生を38人も迎えることができ、大変喜ばしく思います。今後も、教職員や後援会と連携し、学生を支援していきたいと思います。皆様のご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

興農会長挨拶



この度、自治会長を務めることになりました畑作園芸課程の葛西陽奈子です。4月に新入生を迎え、新体制での活動となります。学生の意見を取り入れながら色々なことに挑戦し、実習や資格取得、寮生活など様々な場面を通して多くの成長に繋げていきたいと思います。また、球技大会や営大祭など行事も大いに盛り上げていきたいと思っています。

これから楽しく充実した学校生活を送れるよう頑張りますので、ご協力お願いします。

自治会長挨拶



実習開始

水稻苗箱の土詰め、ブルーベリー剪定、搾乳、牽引教習。今後、各種実習が行われます。



令和6年度のプロジェクト学習紹介

「マルチの種類がながいもの生育・収量・品質に及ぼす効果」

畑作園芸課程

畑作園芸課程：佐藤諒之輔

私の家では、数種類のマルチを使用してながいも栽培を行っている。しかし、マルチの色の違いによってながいもの生育や収量、品質に与える効果が不明だったため、緑色、透明、茶色マルチを設置し（対照区：無マルチ）比較検討した。

その結果、4L等の大物収量やA品収量は茶色マルチが緑色マルチを上回ったものの、総収量は緑色マルチが最も多く、所得も緑色マルチが多かった。

のことから、収量・所得の確保には緑色マルチが適していると考えられた。地温上昇効果が最も高い透明マルチでは、無マルチの対照区を含む全区の中で最も収量・品質が劣った。これは、地温が高すぎたことで、いもの肥大が抑制されたと考えられた。



（調査は場（左から茶色マルチ、緑色マルチ、透明マルチ、無マルチ（対照区））

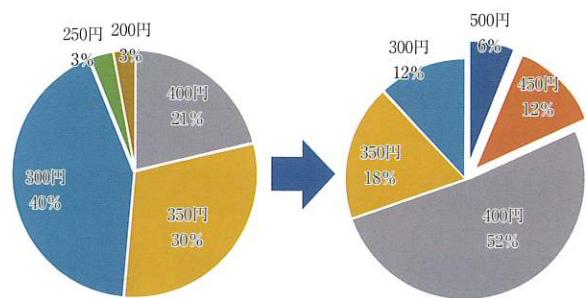
「りんご早生種、中生種の葉取らず栽培による省力化と日焼け対策の検討」

果樹課程

果樹課程：中嶋柊朔

現在の青森県のりんご栽培には作業時間の省力化が求められ、温暖化による日焼け果の増加という問題もある。そこで、早生種と中生種の葉取らず栽培は省力化と日焼け対策ができるか検討した。

その結果、葉取らず栽培はりんごの品質を下げることなく、早生種のつがるでは日焼け果が減少した。このことから、葉とらず栽培は省力化と日焼け対策に有効であり、近年日焼けが多い早生種で特に有効であると考えられた。また、消費者アンケート調査から、試食前の見た目より試食後の評価では希望価格が高くなかった。さらに、玉回しをした方がより高く評価できるとの回答が多く、利益が出ると考えられた。



葉とらず栽培（玉回しあり）1袋3個入りの
希望価格調査結果
(左：試食前の見た目、右：試食後)
(品種：つがる及びジョナゴールド) n=59

「繁殖用に保留する育成牛への調教方法の検討」

畜産課程

畜産課程：伊藤旭飛

調教は、牛を扱いやすくし、暴れることを減らすことで、人がケガをしないようにすることができる技術である。また、牛の悪い姿勢を良い姿勢に正し、牛のいいところを引き出す効果も得られる。そのため、繁殖用に保留する黒毛和種育成牛を調教し、併せて県畜産共進会に出品した。

5月から約4か月間調教や手入れに取り組んだところ、牛との信頼関係が構築でき、牛が調教者の意図どおりに動いてくれるようになり、調教前や調教をしていない牛に比べ作業効率や人の安全性に優れる結果となった。さらに、県畜産共進会でも調教の成果を発揮し、見事優等賞（第2位）を受賞した。



追い運動の様子

ダイちゃんの店&営大祭のお知らせ

農産物直売所「ダイちゃんの店」は、定期直売実習として、学生が消費者との対面販売を通じて農産物直売のノウハウを身につけることを目的に行っており、今年で15年目になります。

7月から11月までの計5回開催予定です。販売品目は、トマト、きゅうり、だいこん、ごぼう、ぶどう、りんごなどを予定しています。当校自慢の野菜や果物を、ぜひご賞味ください。

「営大祭」は、11月1日(土)、2日(日)に開催され、農産物販売も行います。

学生が丹精込めて作った営農大学校の農産物・畜産物を取り揃え、皆様のお越しをお待ちしています。

<ダイちゃんの店 開催日程>

回 数	月 日	時 間	出店場所
第1回	7月 4日(金)		
第2回	9月 5日(金)	10:00~11:30	道の駅しちのへ
第3回	9月 19日(金)	13:30~15:00	「七彩館」
第4回	10月 3日(金)		
第5回	11月 21日(金)		

※いずれの日も、商品がなくなり次第閉店いたします。



ダイちゃんの店での農産物販売



営大祭での農産物販売

総務課



小村 光雄



佐々木 孝子



岩崎 和美

教務研修課



寺口 拓郎



中島 優太

新任職員紹介

農産園芸課



伊藤 和彦



上原子 肇



乙部 基

畜産課



中村 夏奈

転出者

(総務課) 八戸 悠真

(教務研修課) 下田 有紀

佐々木 晓喜

坂本 清

(農産園芸課) 工藤 秀樹

杉田 晃一

(畜産課) 木村 純一

行事予定

○ 7月26日(土)・27日(日) オープンキャンパス

○ 11月1日(土)・2日(日) 営大祭

○ 12月23日(火)・24日(水) 校内プロジェクト発表会



営大Facebook
QRコード